

香取市教育委員会会議録

平成30年9月定例会議

- 1 期 日 平成30年9月27日(木) 開会 午後2時
閉会 午後2時55分
- 2 場 所 香取市役所 504会議室
- 3 出席委員 教育長 栗井明彦
教育委員 東陽一
教育委員 平山茂治
教育委員 熱田昇
- 4 欠席委員 教育委員 平塚智子
- 5 傍聴者 なし
- 6 出席職員 教育部長 岩立一郎
教育総務課長 成毛正道
学校教育課長 大平伸一
生涯学習課長 平野功
生涯学習課副参事 宇井正志
香取学校給食センター所長 鐘木良則
- 7 教育長 開会宣言
- 8 会議録署名人の指名 委員 東陽一 委員 平山茂治
- 9 前回会議録の承認 平成30年8月定例会議事録を承認
- 10 教育長報告 9月議会定例会で9月5日、6日に4名の議員から一般質問がありましたので、その主な内容についてご報告いたします。

坂本 洋子議員 ・全国や近隣自治体で広がる学校給食の無料化について

学校給食の無料化に取り組んでいる全国や近隣自治体の現状について、平成29年度の文部科学省の調査によりますと、4.7%の自治体が小中学校両方、また小学校のみ、中学校のみで、学校給食の無償化を実施しています。数にしますと、82の自治体となり、うち大半が町村で、数千人規模の人口となります。市は数えるほどしかありません。近隣自治体ですと、千葉県内は大多喜町と神崎町が学校給食費の無償化を実施しております。本年度、香取市が独自調査したところ、平成30年度4月以降、芝山町、多古町、東庄町が新たに無償化を実施しております。

・香取市は、学校給食費を無償化する考えはないのかについて

学校給食については、予算に食材費として約2億7千万円を計上しております。食材費につきましてはご負担いただきたいと考えております。無償化にすると、年間約2億7千万円の新たな市の支出が見込まれ、財源の確保が難しいのが現状です。

教育委員会としては、今後も、学校給食費の無償化に向けた国の支援策など動向に注視するとともに、就学援助制度をさらに周知する中で、経済的に困りの方については積極的に支援を考えてまいりたいと思います。

なお、参考ですが、県内の学校給食費の状況ですが、香取市の小学校の月額給食費は県平均より約500円低く、4,094円で県内で2番目の低さとなっています。また、中学校においては、県平均より約600円低く、4,612円で県内で最も低い金額となっております。事実上食材費のみをご負担いただいている状況となります。県内でも屈指の安さで頑張っているところだと答弁させていただきました。

・国が消費税を8%から10%にあげた際、市が給食費を値上げする可能性はあるのかについて

国は現段階において、消費税の値上げを最終決定しておりませんので、仮にとはいえ給食費の値上げの有無について言及は控えさせていただきますと回答をさげました。

田代 一男議員 ・佐原地区のグラウンドゴルフの練習場について

佐原地区在住の方から、数件の相談をうけております。その際には、佐原河川敷緑地や与田浦運動広場をご案内しています。

しかしながら、競技人口が多いグラウンドゴルフ愛好者の皆さまには、市街地に適当な広場がないことから、交通手段の問題でご不便をお掛けしていると答弁させていただきました。

・統廃合された小中学校の跡地を利用できないかについて

廃校になった小中学校の跡地利用については、既に学校施設開放事業を活用し、旧佐原二中、旧湖東小学校におきまして、グラウンドゴルフの利用がされております。今後、新たに廃校となる小中学校につきましても、周辺住民の意見を伺った上で、市民ニーズに応じた有効な活用方法を検討してまいりたいと答弁させていただきました。

・食品ロス削減の取組みについて

7月に行われた食育の調査では、小学校では食育に全ての学校で取り組んでおり、特に県から配布された食育学習ノートを積極的に活用しています。中学校においては、総合的な学習の時間や特別活動において「食」の大切さを学んでいます。

なお、平成29年度に実施した児童生徒・保護者に対する給食のアンケートでは、小中学校全体で90%の方から、給食がおいしいなど肯定的な回答を受けており、給食の残菜量も減少傾向にあります。

今後も教育委員会として、学校に対して児童生徒に「食」の大切さを指導するよう依頼してまいりますと答弁させていただきました。

高木 寛議員 ・園児・児童・生徒の熱中症対策について

・幼稚園・小中学校におけるエアコンの設置状況は

エアコンの設置状況について、幼稚園・小中学校の普通教室のエアコンの設置率は100%で、これは認定こども園や保育所でも100%です。また幼稚園や認定こども園・保育所については、普通教室以外の部屋も90%以上にエアコンが設置されています。なお、小中学校の特別教室、例えば音楽室や理科室などの設置率は小学校で27%、中学校で28%です。

・夏休み中の中学校部活動における熱中症予防について

まず、校長先生の認めた練習計画に従い、練習時間は午前又は午後のどちらかとする。また、練習前には顧問による健康観察を行う。そして、計画的な水分補給や休憩を取り入れる。そして、もうひとつ環境省の「熱中症予防情報サイト」が示す暑さ指数WBGTを確認し、練習の実施の有無を判断する。なお、「熱中症予防情報サイト」の活用は、現在、市が作成を進めている「小中学校の部活動の方針」にも明記し、その運用の徹底を図っていききたい。また学校独自の取組として、活動場所への熱中症計の設置、エアコンを設置した教室の利用したり、実態に即した対応をおこなっており、さらには保健室に経口補水液を常備しております。結果として、今年度の夏季休業中において、部活動における熱中症の報告は3件ありましたが、入院など重篤な報告は教育委員会として受けておりません。

奥村 雅昭議員 ・スポーツ選手への支援対策について

・優秀なスポーツ選手への助成制度はあるのか

オリンピック・パラリンピックを目指すスポーツ選手に対して、選手の競技意欲並びに競技力向上を図ることを目的に、平成27年度から「香取市東京オリンピックジュニア特別強化指定選手補助金制度」を設け、トップアスリートの育成を支援しています。

本制度の対象となる人は、千葉県競技力向上推進本部が指定する、特別強化指定選手としており、選手個人に対し、大会、合宿、競技用具の整備等、対象経費の2分の1以内、20万円を上限に、助成しております。

・香取市出身で、市外に住所がある選手も助成金交付の対象になるのかについて

これについては、香取市内の小中学校に在籍していた人と定義しまして、その上で、現在、市外に住所を有する選手が「千葉県競技力向上推進本部の特別強化指定選手」に指定され、香取市の出身であることが確認できれば補助の対象となります。

・特別強化選手以外で、香取市出身の優秀選手には助成できないのかについて

特別強化指定選手の選定には、オリンピック競技種目すべての競技団体からの推薦を受け、選考されているため、香取市が独自に基準を設け、優秀選手を選考することは、現状では難しいと回答させていただきました。

・全国で活躍している香取市出身の選手を広く紹介できないかについて

市内に住所を有するか市内に在勤若しくは在学している優秀選手に対し、「香取市教育委員会表彰制度」に基づき表彰を行っております。なお、受賞された優秀選手につきましては広報紙等に掲載し、周知しているところであります。また、市外に住所を有する優秀選手につきましても、情報収集に努め、関係部局と連携を図りながら、積極的に紹介してまいりたいと答弁させていただきました。

・小中学校の部活動において、児童・生徒が大会等へ出場する際、公用車等の利用は可能かについて

香取市が小中学校の部活動で大会等に出場する際、市民バス等の利用は原則行っておりません。

学校が大会等に選手を派遣する場合に、対象経費の2分の1以内の助成金を交付する制度があります。

・小中学校の部活動やクラブチームが、各種の大会等に出場する際、スクールバスを有効利用できればと思うが、利用するにあたり、何か制限等はあるのかについて

スクールバスの運用基準については、朝夕の送迎に支障がない等、文部科学省で定められています。結果として現在は、登下校以外のスクールバスの使用は、バスを保有する学校の教育活動に限られています。

例えば、佐原中学校が保有するスクールバスは3台ありますが、朝夕の送迎以外に使用できる時間は3台合計で年間180時間です。その多くは保有校である佐原中学校の生徒が教育活動で使用しており、佐原中学校以外の学校が利用する余裕がないのが現状ですと答弁させていただきました。

・今後、小学校の統合等により、スクールバスの大幅な増大が見込まれているが、教育委員会としてどのように考えているのかについて

現在、香取市では香取市地域公共交通検討会において、公共交通機関の運行形態等、様々な要素を総合的に勘案しながら、公共交通のあり方について検討を進めており、この検討にはスクールバスの利活用も含まれていますと答弁させていただきました。以上です。

1 1 報告事項

報告第 1 号 **改元に伴う規則及び規程の一部改正について**

教育長 報告第 1 号「改元に伴う規則及び規程の一部改正について」事務局から説明をお願いします。

教育総務課長 報告第 1 号について説明

教育長 それでは、報告第 1 号について、質疑に入ります。質疑ございませんか。

教育長 元号を削除して西暦で書くことになるのですか。

教育総務課長 そちらについては、総務課で協議してと思いますが、香取市としては元号を削除することで統一しております。

報告第 2 号 **大倉小、津宮小、香取小学校の統合に関するアンケートの実施について**

教育長 報告第 2 号「大倉小、津宮小、香取小学校の統合に関するアンケートの実施について」事務局から説明をお願いします。

教育総務課長 報告第 2 号について説明

教育長 それでは、報告第 2 号について、質疑に入ります。質疑ございませんか。

委員・質疑 就学前とはどこからですか。

教育総務課長 0 歳児からになります。

教育長 アンケート結果については、アンケートに答えてくださった方にもお知らせするんですよ。

教育総務課長 今後、説明会を予定しておりますので、その場で結果について報告したいと考えています。

委員・質疑 現在の児童数は何人ですか。

教育総務課長 大倉小学校 4 9 人、津宮小学校 5 9 人、香取小学校 6 6 人になります。佐原小学校等に通学している児童もいるため、実際の児童数と差がございます。

委員・質疑 統合してきた地域は、このようにアンケートを行ってきたのですか。

教育総務課長 すべて行ってるわけではありません。

1 2 その他

教育長 その他、事務局より何かありますか。

学校給食
センター所長 給食メニュー（揚げパン）の報告について

教育総務課長 今後の予定について
10月定例会 10月24日(水)小見川市民センター302会議室
11月15日(木)市町村教育委員会連絡協議会・第1回研修会

1 3 閉会

以上をもちまして、香取市教育委員会9月定例会を閉会いたします。